

健康に暮らせる地域づくりを目指して連携・協力

～UR都市機構と真星病院が連携協定を締結～

独立行政法人都市再生機構（以下、「UR都市機構」といいます。）と医療法人社団まほし会真星病院（以下、「真星病院」といいます。）は、花山東団地（兵庫県神戸市北区）及びその周辺地域において、多様な世代が生き生きと健康に暮らせる地域づくり及び地域コミュニティ活動の活性化に資することを目的として、令和2年6月17日（水）に「真星病院と独立行政法人都市再生機構との連携・協力に関する協定」を締結しました。

本協定に基づき、真星病院が開催する健康講座などを通じて、UR都市機構が推進する花山東団地における「地域医療福祉拠点化」（詳細は裏面参照）の取り組みを、より一層進めてまいります。

■本協定に基づく連携事項

- ・多様な世代に対応した地域づくりに関する事項
- ・健康寿命延伸に向けた健康づくりに関する事項
- ・地域コミュニティの活動や活性化支援に関する事項



花山東団地（神戸市北区）集会所で開催された健康講座の様子（令和元年11月）

お問い合わせは下記へお願いします。

UR都市機構 西日本支社

住宅経営部 ウェルフェア推進課 （電話）06-6969-9088

総務部 総務課 広報担当 （電話）06-6969-9008

■地域医療福祉拠点化とは？

URでは、多様な世代が生き生きと暮らし続けられる住まい・まち“ミクストコミュニティ”の実現を目指し、UR賃貸住宅において「地域医療福祉拠点化」を推進中。地方公共団体や自治会等の地域関係者と連携し、以下の3つの内容を総合的に実施しています。

- ①地域における医療福祉施設等の充実の推進
- ②高齢者等多様な世代に対応した居住環境の整備推進
- ③若者世帯・子育て世帯等を含むコミュニティ形成の推進

団地を資源に、まちに必要なウェルフェアを

団地の地域医療福祉拠点化

医療・介護・子育て
施設の誘致

各世代のニーズに配慮した
住宅やサービス導入

高齢者も子育て世代も
安心できるコミュニティ



詳しくは、 <https://www.ur-net.go.jp/welfare/kyoten/index.html> をご覧ください。